

令和5年度 財光寺中学校 よりよい学校づくりのためのアンケート結果 ②			肯定的評価(%)			次年度に向けての改善策	学校運営協議会委員より		
評価項目	評価の観点	手 段	自己評価	生徒	保護者		職員	評価	御意見等
				良好	良好		良好		
豊かな心の育成	道徳教育と人権教育の充実	<p>○ 道徳のローテーション制は継続する。</p> <p>○ 「ぼかぼか言葉週間」を設定し、言葉の大切さや人を思いやる大切さについて意識付けを図る。また、職員も一緒に取り組めるように周知を図る。</p> <p>○ 「SOSの出し方」について講師による講演を行い、命の大切さについて理解する。</p> <p>○ 生徒会活動と連携して、全校で人権や生命尊重に関する取り組みを行う。</p>	3	85.2		96.3	3.36	<p>○財光寺中学生はよくあいさつし、清掃活動もやっている。学校内を見ると整理整頓できているとよく分かる。</p> <p>○いじめ等の話も聞かない。</p> <p>●「間バイト」等に手を出さないためにも、道徳・人権教育は必要だと思います。</p> <p>●「ぼかぼか言葉週間」はもっと時間をかけて学んでほしい。</p> <p>○無言清掃の点では、長い伝統が根づいて頑張っている姿を今年度も感心しています。</p> <p>○無言清掃はきちんとやれている。</p> <p>○生徒会もコロナ禍中もきちんと活動できていました。能登半島地震でも募金活動も早々に行われた様で良いことだと思いました。</p> <p>○地域組織とのボランティア活動が継続してきている。</p> <p>●もっと生徒会と地域と連携した活動ができるのではないかな？</p> <p>●地域側としても「やらされ感」のある行動はやりたくないの、生徒会の生徒たちと定期的に気軽に話せる機会をつくり、生徒たちが楽しめる地域連携をしていきたい。</p>	
	無言・気づきの清掃の深化	<p>○ 清掃についての研修を行う。</p> <p>○ 清掃集会では現状の振り返りを動画撮影を通して、全体で共通理解することで、充実を図る。</p> <p>○ 生徒会と連携して、生徒が主体的に取り組める環境を作る。</p> <p>○ 清掃徹底週間のチェック項目に整理整頓ができていないかの項目を加え、環境整美の視点を加える。</p>	4	94.5	81.1	88.9		<p>【無言・気づきの清掃の深化】</p> <p>○ 清掃についての研修で、職員の徹底事項を確実に共通理解する。</p> <p>○ 清掃集会の充実と、清掃深化ウィークでの指導充実を図る。</p> <p>○ 気づきの清掃を、日常にどう生かしていくのかを、職員が一丸となって生徒に伝えていく。</p> <p>○ 生徒会と連携して清掃集会を実施し、生徒が主体的に取り組める環境作りをする。</p>	
	絆づくりの推進 生徒会活動の活性化	<p>【生徒】学校生活において活躍できる場面やできそうな場面がある。</p> <p>【保護者】学校生活においてお子さまが活躍できる場面やできそうな場面があると思う。</p> <p>【教師】授業や行事等において生徒が活躍できる場面を実施し、自己有用感を高めることができた。</p>	<p>○ 生徒会主催のボランティア活動等、生徒の主体的な活動を支援する。</p> <p>○ 係活動の精選と充実を図る。</p> <p>○ 主体的・対話的な授業を実践する。(総合や学活等も含む。)</p>	3	76.2	79.2		92.6	<p>【絆づくりの推進、生徒会活動の活性化】</p> <p>○ 年間を見通した計画を立て、充実した生徒会活動を図る。</p> <p>○ 地域と連携したボランティア活動の継続・充実を図る。</p> <p>○ ピア・サポート活動を実践する。</p>